

令和6年度 一関市立千厩中学校 職員働き方改革アクションプラン

～ 「おかげさま」「おたがいさま」で明るく健康的な職場に ～

千厩中学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

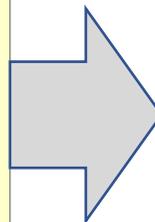
1 現 状

【教職員の勤務状況】（4月）

- ① 月45時間以上の残業者数（7人）
- ② 月80時間以上の残業者（1人）
- ③ 在校等時刻が午後8時を超えたのべ教職員数（85人）
- ④ 所属教職員の月平均残業時間（43.6時間）

【働き方改革を進めるうえでの課題】

- ・生徒指導事案への対応に時間がかかり、長時間勤務の要因となっている。
- ・休日型の地域部活動への移行が進まない。
- ・業務量にアンバランスが生じ、業務量の多い教職員が固定化している。



2 目 標 ・ 目 指 す 姿

【R6年度目標】

- ・すべての教職員の月平均時間外在校等時間を45時間以内とする。
- ・本校勤務に「満足している」教職員の割合を50%以上、「どちらからといえば満足している」教職員の割合を90%以上にします。

【目指す姿】

- ・午後8時までには全教職員の退庁、週に1日は午後7時までの全教職員退庁を目指して業務に取り組んでいる。
- ・管理職と教職員が積極的に業務改善の提案を行い、実行に努めている。
- ・教職員の趣味の話題や家族とのふれあいの話題が教職員同士の会話に出ている。

3 目標・目指す姿を達成していくための具体的取組内容

○教職員の健康管理

- ・自身の健康が第一、家族が第二、学校は第三という意識を教職員に浸透させます。
- ・教職員の業務の平準化に取り組みます。
- ・週に1日の午後7時の全教職員の退庁を促します。
- ・計画的に年次休暇を取得できるような体制を整え、休暇取得を促進します。

○学校における業務改善の推進

- ・休日型の地域部活動に移行する部を増やします。
- ・週当たり2日以上（平日1日以上、週末1日以上）の部活動休養日の設定を徹底します。
- ・校務支援システムを理解し、積極的な活用を通して業務の効率化を図ります。
- ・生徒指導において、未然防止と初期対応に組織的に取り組み、早期解決を図ります。

○学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進

- ・地域コーディネーターによる地域人材の活用や地域住民との連絡調整に取り組みます。
- ・PTA組織や活動のスリム化を図るとともに保護者の主体的運営を促します。
- ・学校の働き方改革に向けた取組について保護者や地域の方々に周知し、協力していただけるようにします。

令和6年5月30日 一関市立千厩中学校 校長 菊池弘明